



鹿島小だより

学校ホームページ

中能登町立鹿島小学校

学校メールアドレス

kashima_es@school.town.nakanoto.ishikawa.jp

めざす児童像：自ら学びよく考える子（全力）

心豊かで思いやりのある子（協力）

ねばり強くたくましい子（持続力）

自ら考え 正しい価値に向かう子（自浄力）

中能登町立鹿島小学校

令和7年9月25日（木）

No. 12

TEL 76-1100

FAX 76-1088

文責：清水ひとみ

バス遠足 9月12日（金）～たくさんの見聞・発見！～

本活動を通して、子ども達はいっぱい見て、聞いて、たくさんのことを発見できました。また、自主的に規律ある行動を取ることが求められる中で、学級・学年やグループの関わり・つながりを深めることができました。保護者の皆様のご理解・ご協力、ありがとうございました。ご家庭でも、思い出の話をぜひ聞いてあげてください。

【1年】 のとじま水族館

- わたしは、ペンギンがとてもかわいかったです。わけは、しゃがむと、とてもちいさかったです。<1組 登 凜音>
- 一ばんのしかったのは、さかなのふれあいコーナーです。わけは、じんせいはじめて、さかなにさわれたからです。<2組 奥 咲来良>



【2年】 のとじま水族館

- のとじま水族館で、1年生となかよくいっしょにはんかつどうができて、うれしかったです。ペンギンや大きなジンベイザメに会えて楽しかったです。<1組 森本美唯菜>
- 1年生といっしょにグループかつどうをして、グループのなかまに、しじを出すのがむずかしかったけれど、みんなとイルカショーを見たり、ドクターフィッシュをさわったりできて、楽しかったです。<2組 泉 彩喜>



【3年】 ショウワノート工場・氷見市海浜植物園

- わたしはショウワノート工場見学で、機械がノートをつくっているのをはじめました。ノートは1さつ1さつ工場の人が確認していて、すごいと思いました。氷見海浜植物園は、途中から雨が降って来て外では遊べなかったけれど、中にも遊ぶところがあったから楽しかったです。<1組 袋井 心陽>
- ショウワノートの工場では、ノートを作る工程や、発売されていないノートを見ることができました。特に工程は、機械などを使って作っていることがすごいと思いました。氷見海浜植物園では、昼ごはんを食べたり、遊んで楽しんだりして過ごしました。バス遠足は終わったけれど、楽しかったです。<2組 島 碧生>

【4年】 富山市科学博物館

- 一番楽しかったのは、プラネタリウムを見たことです。理由は、地上で見る星と山から見る星の数が違って、見る場所でこんなに違うのだなと思ったからです。最後に宇宙探検に出ました。色々な星がきれいで大きかったです。実際はもっと大きいと思うと、いつかは宇宙に行ってみたいなと思いました。<1組 下地 愛菜>
- ぼくは、水のそうちが一番楽しかったです。手をかざすだけでふん水があがったり、音がなったりするのがおもしろかったです。プラネタリウムもはく力がありました。動く恐竜もすごかったです。<2組 高橋 映介>

【5年】 NHK 金沢放送局・金沢駅あと・トレインパーク白山

・友達とあとを回って、色々選んで買うことができました。NHK 放送局では、「裏側はどんな風になっているのか」「どんな機械を使っているのか」を知ることができました。

<1組 宮城 栄汰>

・NHK 放送局に初めて入り、照明の機械や原稿をうつし出す物など、ふだん見ることのできない色々な所を見ることができました。すごいなあと思いました。あとやトレインパークも、グループで迷子にならずに動けてよかったです。話もちゃんと聞くことができて、楽しかったです。

<2組 高森 静>

【6年】 石川県埋蔵文化センター・内川スポーツ広場・県立図書館

・午前中は、埋蔵文化センターと内川スポーツセンターに行きました。埋蔵文化センターでは、火おこしを体験ができてうれしかったです。お弁当がすごくおいしかったです。午後の県立図書館は、すごくでかくてびっくりしました。キッズルームのおちつきの部屋は、名前の通りおちつくことができてよかったです。

<1組 袋井 陽翔>

・小学校最後のバス遠足は、金沢でした。埋蔵文化センターで、土偶作りや火起こし体験をしました。火起こし体験は、なかなか火がつかなくて、途中であきらめかけた時もあったけれど、火がついた時の達成感はこれまでにないほどでした。6年間で一番楽しい遠足でした。

<2組 松本 仁>

5年 福祉体験 in県立田鶴浜高校 ~たくさんの感謝と憧れを~

9月16日(火)、県立田鶴浜高等学校に行ってきました。健康福祉科の生徒から丁寧に教えてもらいながら、車いすなどの体験をしました。集中して取り組み、多くのことを知り、気づき、学ぶことができました。また、誇りを持ち、やさしく教え、接してくれる高校生への感謝と憧れの気持ちを持つことができたようでした。



<活動の振り返りより>

私はいつも当たり前のように過ごしていたけれど、高齢者は見にくかったり、歩くことが大変だったりすることが分かりました。もし困っている人がいたら、助けてあげたいです。他にも、目が不自由な人、耳や手などに障害を持っている人がいたら助けたいです。
(上野 美結)

<田鶴浜高校のみなさんへ ~お礼の手紙より~>

高齢者体験のときに、分かりやすく教えてくれたり、説明したりしてくれてありがとうございました。車いす体験のときに、「上手やね、うまいね」と言ってくれたのがうれしかったです。これからは、高齢者や車いすの方が困っていたら助けたいです。
(木戸 心晴)

16日(火)午後には「ボッチャ体験」をしました。県のボッチャ協会の方々が教えて下さりました。だれでもできる「ボッチャ」です。「またやってみたい。家族にも伝えたい。」と振り返る児童の姿がありました。

